

6月12日、第1回子どもにやさしいまちづくり学習会において、救済委員の吉永省三さんより、『泉南市における「子どもの権利救済」の現状と課題』について学びました。行政職員と市民の方が参加し、「子どもの相談に独立性をもった救済委員会に期待しています」「いじめや虐待などを受けない社会をつくるのはおとなの責任だと思う」等の感想をいただきました。



泉南市における
「子どもの権利救済」を
めぐる課題と現状



子どもにやさしいまち・せんなん

子どもの権利救済委員会のお知らせ NO4

救済委員会は
行政や学校、保護者などからは
独立した第三者の立場で
子どもの権利を基盤として
子どもの最善の利益を追求する機関です。

